



新本館が完成いたしました

住友ゴム工業株式会社

住友ゴム工業名古屋工場（豊田市新生町）は1961年に操業を開始し、これまでに5億本のタイヤを世に送り出してきました。事務、営業部門が旧英国ダンロップ監修のもと建てられた本館に入っておりましたが、築53年が経ち老朽化が進んだために立て直しが行われ、2013年12月に無事、新本館が完成いたしました。



旧本館



新本館

従来の本館とは大きく様変わりし、先進的なデザインとなった新本館ですが、見た目のみならず、様々な面で最新の技術、アイデアが織り込まれています。

例えば太陽光発電システム導入や全室LED照明採用による省エネを採用しております。また、ガラス張りにすることで開かれたイメージをもたせたデザインや、ワンフロア全体が一望でき、部門間のつながりを意識したオフィスなど、今までのイメージを一新するデザインとなっております。



この新事務所を構えた名古屋工場を中心に、住友ゴムグループはもっといいタイヤづくり、そしてもっといいクルマづくりに貢献するため、全社をあげて発展し続けます。